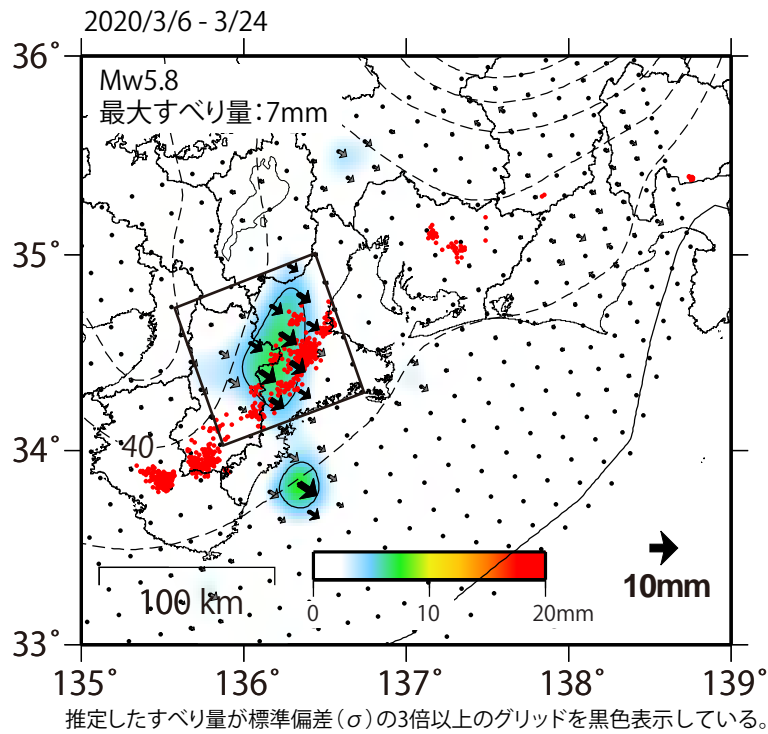
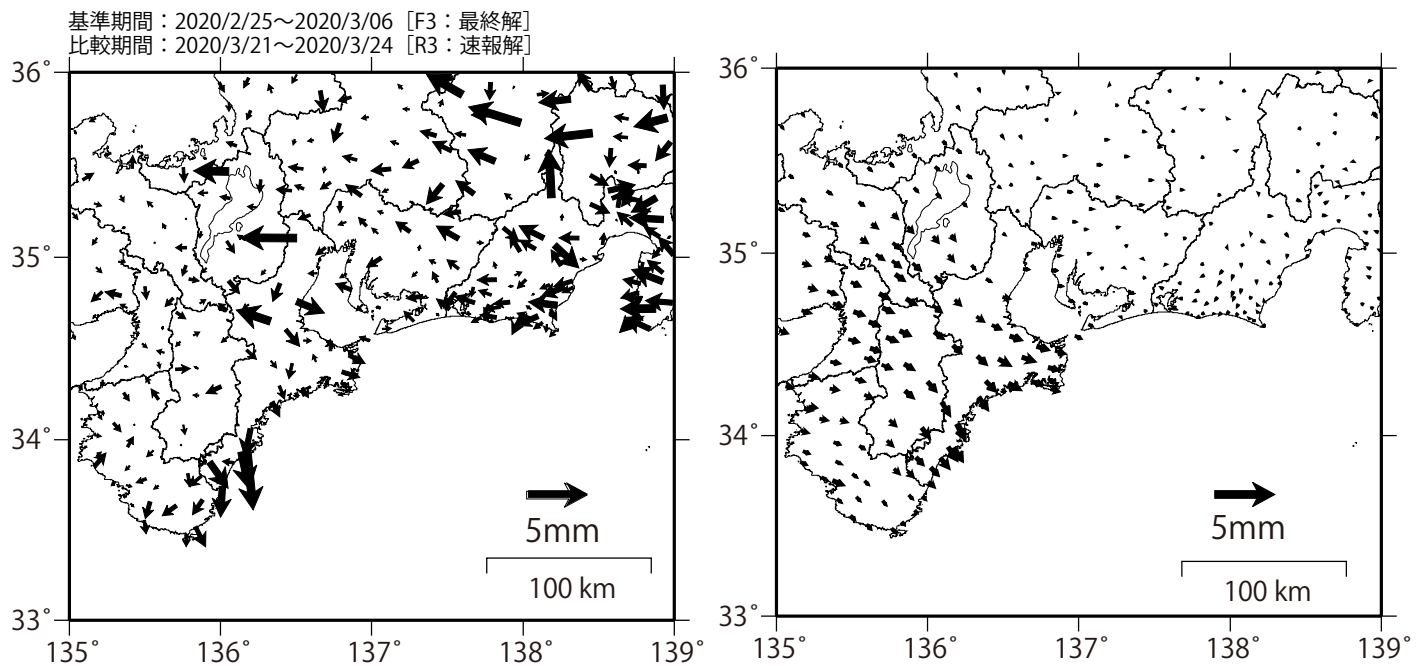


GNSSデータから推定された
紀伊半島北部～中部の深部低周波微動と同期したスロースリップ(暫定)



観測

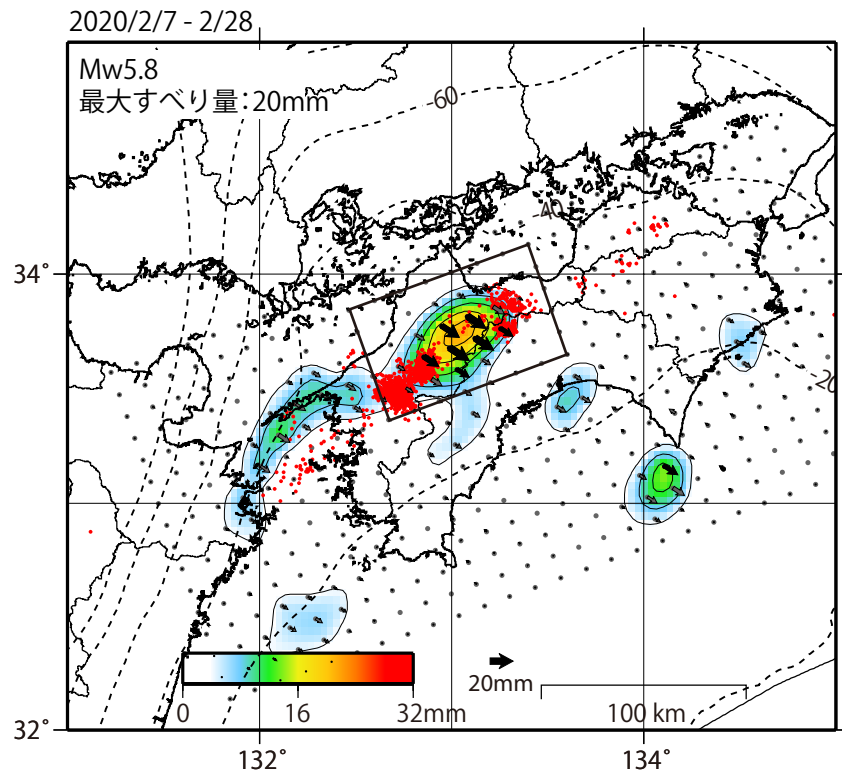
計算



解析に使用した全観測点の座標時系列から
共通に含まれる時間変化成分は取り除いている。

解析に使用した観測点の範囲：概ね北緯33.4～36°、東経135～139°
データ：F3解(2020/2/01 - 3/14)+R3解(2020/3/15 - 3/24)
トレンド期間：2018/1/1 - 2019/1/1
モーメント計算範囲：上段の図の黒枠内側
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)
赤丸：低周波地震(気象庁一元化震源)
コンター間隔：4mm
固定局：三隅

GNSSデータから推定された
四国西部の深部低周波微動と同期したスロースリップ(暫定)

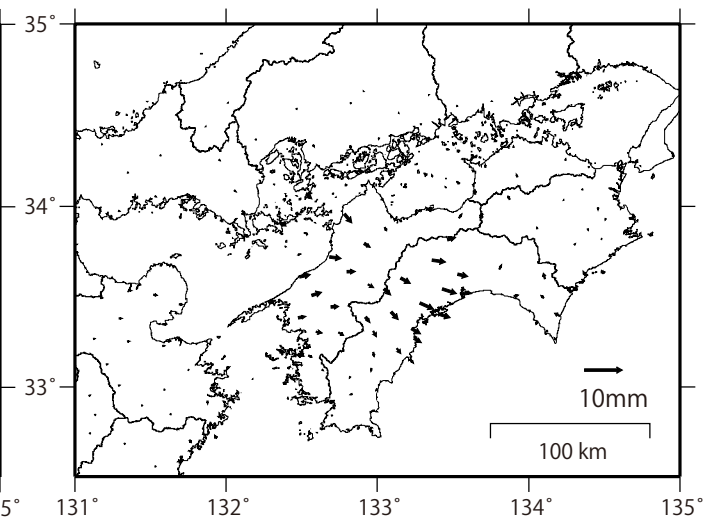
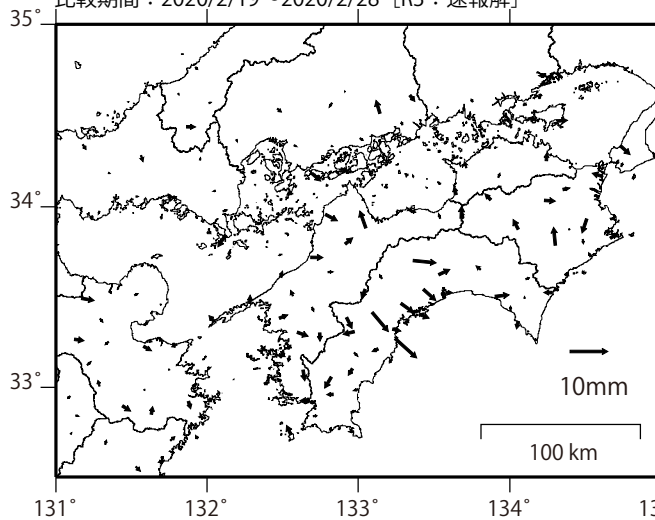


推定したすべり量が標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

観測

計算

基準期間: 2020/1/29~2020/2/7 [F3: 最終解]
比較期間: 2020/2/19~2020/2/28 [R3: 速報解]



解析に使用した全観測点の座標時系列から
共通に含まれる時間変化成分は取り除いている。

解析に使用した観測点の範囲: 概ね北緯32~34.6°、東経131~134.8°
データ: F3解(2019/12/01 - 2020/2/15)+R3解(2020/2/16 - 2/28)
トレンド期間: 2017/1/1 - 2018/1/1
モーメント計算範囲: 上段の図の黒枠内側
黒破線: フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他, 2007)
赤丸: 低周波地震(気象庁一元化震源)
コンター間隔: 4mm
固定局: 三隅